

2017年6月8日
株式会社東陽テクニカ

～ ネットワークの性能検証・安全運用支援で
Interop Tokyo 2017 ShowNet の成功を支える ～
セキュリティ診断サービス「SecurityLabs」で
“Interop Tokyo 2017 ShowNet”の
ネットワークセキュリティ診断を実施、脆弱性を発見、緩和策を提示

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝、以下 東陽テクニカ）が販売する Spirent Communications 社（本社：米国カリフォルニア州、以下 Spirent 社）のセキュリティ診断サービス「SecurityLabs」が、国内最大級の ICT イベント「Interop Tokyo 2017」（会期：2017年6月7日（水）～9日（金）、会場：幕張メッセ。東陽テクニカブース：6C04、6G04）で提供されるネットワーク“ShowNet”の構築中にセキュリティ診断を実施し、複数の脆弱性を発見しました。深刻度と緩和策を提示し、ShowNet の安全運用ならびに Interop Tokyo 2017 の成功を支えています。

東陽テクニカと Spirent 社は「Interop Tokyo 2017」のブース出展だけでなく、今年も“ShowNet”にコントリビュータとして参加しています。ShowNet とは出展各社から提供されるさまざまな機器を相互接続して幕張メッセイベント会場に構築される巨大なネットワークです。東陽テクニカと Spirent 社はさまざまな製品とサービスで主に完成したネットワークの性能検証を支援しており、このうち「SecurityLabs」を使って、ShowNet がより安全に運用されるようセキュリティ診断を実施し、複数の脆弱性を発見、緩和策の提示を行いました。



これにより、ShowNet を通じて出展社は実際のライブデモンストレーションを実施することができ、カンファレンスでもデモを交えたリアルな体験を提供することができます。また、すべての来場者は、より業務に役立つ情報を手に入れ、理解することが可能になります。

<ShowNet NOC^{*1} ジェネラリスト 遠峰 隆史氏のコメント>

「技術力の伴ったセキュリティ診断を実施して頂いたことで、600 台を超える製品や OS の中で、見落としていた脆弱性を検出することが出来ました。また、その深刻度、緩和策もあわせてご提示頂いたことで、必要な対策を短期間に実施でき、期間内により安全なネットワークを出展社様や来場者様に提供する準備ができました。」

【 SecurityLabs の特長 】

SecurityLabs のコンサルタントは、米国在住の経験豊かなホワイトハッカーで構成されています。彼らは、サイバー攻撃の対象になりやすい米国の官公庁やエンタープライズをクライアントに持ち、診断サービスを通じて日々さらなるノウハウを蓄積しています。彼らの経験を活用し、セキュリティ先進国である米国品質のサービスを日本のお客様に提供します。

- ホワイトハッカーチームの技術力と経験を活かしたペネトレーションテスト※2
- ツール、マニュアルを組み合わせた診断を短期間で実施
- 経験に基づく脅威のスコアリング、緩和策の提示
- WEB、ネットワークに加え、IoT、自動車などの組み込み機器向け診断も提供



【 「Interop Tokyo 2017」 東陽テクニカ ブース概要 】

- 出展期間： 2017年6月7日(水)～9日(金)
- 場所：幕張メッセ（国際展示場）4・5・6ホール
Spirent Communications/東陽テクニカブース ブース番号：6G04
東陽テクニカブース ブース番号：6C04
- 東陽テクニカサイト：展示会情報 Interop Tokyo 2017
http://www.toyo.co.jp/ict/seminar/detail/Interop_Tokyo2017.html
- 主催者サイト：Interop Tokyo 2017 <https://www.interop.jp>

※1 ShowNet NOC: Network Operations Center の略称。通信ネットワークを管理、運用するために設けられた施設で、ShowNet では産学官から集まったスペシャリスト集団が設計から構築、運用している。

※2 ペネトレーションテスト：WEB アプリケーションやネットワークなどの診断対象に対して、診断者がハッカーと同様の手法を用いて、擬似的に侵入（ペネトレーション）を試みる試験。試験対象に潜在するセキュリティリスクを把握し、対策を施すことが可能。ペンテスト、侵入テストなどとも呼ばれる。

<Spirent Communications plc について>

Spirent Communications 社（本社:米国カリフォルニア州）は、IT・通信業で用いられる最新の技術、インフラストラクチャ、アプリケーションを評価するための先進的な測定器、測定手法を開発・提供しています。研究開発ラボおよび通信事業者、通信機器製造会社、一般企業の IT 部門など全世界で幅広く使用され、リーディングカンパニーとして長年通信事業の品質向上に貢献しています。同社のソリューションによって、100G イーサネット、LTE/無線・LAN/衛星通信、NFV/クラウド、IoT/M2M、セキュリティなど、IT・通信に関わるあらゆる観点での性能・品質確認が可能になります。

<株式会社東陽テクニカ セキュリティ&ラボカンパニーについて>

セキュリティ&ラボカンパニーは 2016 年 11 月に発足した、サービス（役務）事業に特化した東陽テクニカの社内カンパニーです。従来の物販事業とは異なり、サイバーセキュリティサービスならびに無線通信端末ラボ試験サービスなどの無線認証関連サービスを提供しています。無線認証関連サービスではドイツの DEKRA Certification 社と協業しており、2016 年に日本初の LoRa Alliance 認定ラボとなった「東陽テクニカ/DEKRA 日本ラボ」を共同運営しています。

社内カンパニー「セキュリティ&ラボカンパニー」設立に関するお知らせ：

http://www.toyo.co.jp/files/user/img/news/pdf/161031_in-housecompany_65106.pdf

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ セキュリティ&ラボカンパニー

TEL：03-3245-1245（直通）

E-mail：SecurityLabs@toyo.co.jp

「SecurityLabs」サイト:

http://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/Spirent_SecurityLabs.html

東陽テクニカサイト：<http://www.toyo.co.jp>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。